

## 中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会 役員及び会員

### ＜自治体関係＞

会 長	愛知県知事	大村	秀章
副会長	岐阜県知事	古田	肇
副会長	三重県知事	鈴木	英敬
副会長	名古屋市長	河村	たかし
	岐阜県議会議長	尾藤	義昭
	愛知県議会議長	松川	浩明
	三重県議会議長	前田	剛志
	名古屋市長	坂野	公壽
	岐阜県市長会会長	水野	光二
	愛知県市長会会長	中野	正康
	三重県市長会会長	鈴木	健一
	岐阜県市議会議長会会長	信田	朝次
	愛知県市議会議長会会長	牧野	圭佑
	三重県市議会議長会会長	水谷	進
	岐阜県町村会会長	井戸	敬二
	愛知県町村会会長	竹内	啓二
	三重県町村会会長	谷口	友見
	岐阜県町村議会議長会会長	宮嶋	三郎
	愛知県町村議会議長会会長	伊藤	芳孝
	三重県町村議会議長会会長	上村	久仁
	瑞浪市長		
	一宮市長		
	伊勢市長		
	岐阜市議会議長		
	江南市議会議長		
	鈴鹿市議会議長		
	七宗町長		
	阿久比町長		
	大紀町長		
	神戸町議会議長		
	東栄町議会議長		
	南伊勢町議会議長		

### ＜経済団体関係＞

副会長	名古屋商工会議所会頭 (愛知県商工会議所連合会会長)	山本	亜土
副会長	一般社団法人中部経済連合会会長	豊田	鐵郎
監 事	岐阜県商工会議所連合会会長	村瀬	幸雄
監 事	三重県商工会議所連合会会長	岡本	直之
	岐阜県中小企業団体中央会会長	辻	正
	愛知県中小企業団体中央会会長	長谷川	正己
	三重県中小企業団体中央会会長	佐久間	裕之
	岐阜県商工会連合会会長	岡山	金平
	愛知県商工会連合会会長	新美	文二
	三重県商工会連合会会長	坂下	啓登
	岐阜県農業協同組合中央会会長	櫻井	宏
	愛知県農業協同組合中央会会長	前田	隆
	三重県農業協同組合中央会会長	谷口	俊二
	岐阜県森林組合連合会代表理事会長	洞口	博
	愛知県森林組合連合会代表理事会長	村松	幹彦
	三重県森林組合連合会代表理事会長	朝尾	高明
	中部経済同友会代表幹事	須藤	誠一
	一般社団法人岐阜県経済同友会筆頭代表幹事	中村	正
	一般社団法人岐阜県経営者協会会長	小川	信也
	愛知県経営者協会会長	加藤	宣明
	三重県経営者協会会長	小倉	敏秀
参 与	中部国際空港株式会社代表取締役社長	友添	雅直

# 中部国際空港の二本目滑走路を始めとする 機能強化の早期実現に関する要望書



平成30年7月

中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会

## 中部国際空港の二本目滑走路を始めとする機能強化の早期実現について

中部国際空港は、2005年の開港以来14年目を迎え、国際拠点空港として、我が国の航空輸送の発展の一翼を担い、また、モノづくりを中心に我が国の経済をけん引する中部地域の重要な社会インフラとして、国内外の人・モノの交流に大きく貢献してまいりました。昨年度は航空旅客数が1,153万人、発着回数が10万回と堅調に推移する中、今年度は過去最高となる1,300万人の航空旅客数と11万回の発着回数を見込んでおり、さらに、2019年度までに訪日外国人数400万人を含む航空旅客数1,500万人、国際航空貨物取扱量24万トン等の達成を目指しています。地域としては、その達成に向けて、航空需要の拡大、航空ネットワークの充実に向けたエアポートセールスや昇龍道プロジェクトの推進など、一丸となって取組を進めております。

この地域では、2019年のG20サミット・外務大臣会合、2020年のワールドロボットサミット、2026年の第20回アジア競技大会の開催が決定しています。加えて、2023年の技能五輪国際大会の招致活動を、今、政府を挙げて取り組んでいただいているなど、中部地域が世界に向けて躍動する機会が増大する中、空港の果たすべき役割が重要になってまいります。

また、空港島内では、LCC用の新ターミナルビルや複合商業施設「フライトオブドリームズ」、愛知県による国際展示場の整備などが進められており、国際交流拠点としての機能を着実に備えつつあります。

中部国際空港は、現在、深夜早朝時間帯にLCCや貨物便が利用されている中、滑走路が1本であることから、滑走路等のメンテナンス時間の確保が困難となることに加え、供用開始から13年が経過したことにより大規模改修の時期も迫り、ピーク時間帯を含め受入制約の発生が現実味を帯びてまいりました。24時間運用の国際拠点空港として、二本目の滑走路を持たない限り、これ以上の役割を果たせない事態が懸念されます。

また、この地域は、鉄道・道路・港湾など、広域的な交通、物流ネットワークの結節点であることから、中部国際空港及び名古屋港が、社会インフラとしてリダンダンシー機能をあわせ持つことは、国土強靱化の観点からも重要であります。

今後、リニア中央新幹線の全線開業に伴うスーパー・メガリージョン形成のインパクトを活かし、我が国の成長エンジンの一翼として、社会・経済活動のグローバルな交流を支えていくためにも、中部国際空港の二本目滑走路を始めとする機能強化の早期実現が不可欠です。こうした中、空港沖では、「名古屋港で発生する浚渫土砂の新たな処分場」の有力な候補地として、現在、計画が進められているところです。

地域としては、需要拡大に向け、地元自治体、経済界、空港会社などが一致団結し、関係者との連携により、利用促進を強力に進めているところであり、国におかれても、2027年度のリニア中央新幹線名古屋開業を見据え、中部国際空港の二本目滑走路（完全24時間化）を始めとする機能強化の早期実現に向けて、次の各項目について特別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 地域と連携して、中部国際空港の機能強化・フル活用に必要な、物流を始めとした調査検討に取り組むこと。
- 2 訪日プロモーション地方連携事業等インバウンド旅客の増加に向けた施策を始めとする航空需要拡大の取組を一層推進すること。
- 3 急増する訪日外国人への対応、及び、テロ対策強化のため、先進的な保安機器の導入を進めるとともに、C I Q体制の充実・強化に取り組むこと。
- 4 空港利用者の利便性向上、及び、さらなる増加が見込まれるF I T（個人の外国人旅行者）にしっかり対応するため、引き続き、東海三県始め中部地域の主要都市、観光地から空港への道路・鉄道等のアクセスの充実に取り組むこと。
- 5 中部国際空港の円滑な整備の促進及び安定的な運営の確保のため、中部国際空港株式会社に係る法人事業税の資本割の課税標準の特例措置の適用期限を5年延長すること。

平成30年7月

## 中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会

会 長	愛知県知事	大村 秀章
副会長	岐阜県知事	古田 肇
副会長	三重県知事	鈴木 英敬
副会長	名古屋市長	河村 たかし
副会長	名古屋商工会議所会頭	山本 亜土
副会長	一般社団法人中部経済連合会会長	豊田 鐵郎
参 与	中部国際空港株式会社代表取締役社長	友添 雅直